

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。
奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。
奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。
奈良は清浄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。
奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 583

市民のうごき

4月15日現在 (前月比増)

人口 329,728人 (847人)

男 159,342 (372)

女 170,386 (475)

世帯数 106,792 (693)

なら・シルクロード博

メイン会場は奈良公園に



メイン会場となる奈良公園一帯 (若草山上空から)



シンボルマーク

なら・シルクロード博のシンボルマークはギリシャ、ローマからシルクロードを通って中国に入り、日本に伝わった唐草模様をモチーフにし、開催年一九八八年の「8」と SILK ROADの「S」をイメージし、また、上下のうず巻状のかわらぬ表現をしています。またテーマカラーはグリーンとなっています。このシンボルマークは、奈良市出身の田中一光氏(デザイナー)の作。田中氏はわかくさ団体のポスターや科学万博のシンボルマークも制作しています。

平城宮跡はサブ会場に

会期は63年4月24日～10月23日

「奈良県一〇〇年」と「奈良市制施行九十周年」を記念して昭和六十三年に開催する「なら・シルクロード博」(奈良県・奈良市・NHK共催)の会期が同年四月二十四日(日)から十月二十三日(日)までの百八十三日間と決定。会期中に六万人の入場を見込み、会場は、当初予定の平城宮跡をサブ会場とし、奈良公園(春日野グラウンドとその周辺)をメイン会場として実施することに決まりました。また、シンボルマークもできあがり、メインテーマは「民族の英知とロマン」、サブテーマは「文化と創造の旅」・「シルクロードで結ぶ民族の心と歴史」・「新しい奈良のみちるべきを求めて」の三つで、愛称は「シルクロード博」となりました。これらの決定により、同博の開催準備はいよいよ本格的に軌道に乗ることになりました。

全市規模の会場展開

参加諸国の特設館も設営

「なら・シルクロード博」は従来の博覧会と異なり、街全体を博覧会場とします。奈良の街並、風景、情緒を最大限に生かし、開催中は地域全体が何らかの形で参加する広がりのある博覧会とします。メイン会場は正倉院、東大寺、春日大社、興福寺など、シルクロードの生きた証(あかし)が集積する現在のオアシス「奈良公園一帯」

「なら・シルクロード博」であり、その特性を生かした会場展開をはかります。二万五千平方メートル規模の春日野グラウンドとその周辺、県庁周辺(登大路・一の鳥居駐車場等)、その他公園内の要所に幾つかのゾーンを形成。そして、シルクロード沿いの各国の風土、風景、生活、文化を紹介し、各国の食文化コーナー、バザール会場、イベント広場などを設け、諸国を代表



なら・シルクロード博協会機構
同博の運営主体は「財団法人なら・シルクロード博協会」(昭和六十年十月七日設立) (昭和六十年十月七日設

の奈良は、この博覧会において、シルクロード沿道諸国の貴重な文化財を一堂に集めて、民族交流の歴史を展覧し、その終着点としての姿を広くアピールします。このことにより、今に残る平城宮跡や数々の古社寺など日本人の国民的財産としての文化財に対する理解を深め、これを、心のふるさととして、の風土とともに、後世に永く伝える現代史的課題に取り組みます。

するモニメント、パオ、エルト、キャラバンサライなど遊牧民のテント設営を行い、シルクロード全体を遊びながら楽しく体験できるようになぐローバルな会場の展開を図ることとしています。とくに、関係諸国の古代重要文物の展覧は、新装改築する県公会堂をはじめ県立美術館など既設の施設を最大限に活用することとしています。また、サブ会場となる平城宮跡は、復元計画を進めている朱雀大路や奈良国立文化財

沿道諸国出展に専門員12氏

研究所資料館、覆屋などをフルに活用し、平城宮の往時をしのぶことができる夢のある楽しいプランの策定が進められています。中国、シリアなどシルクロード沿道諸国に文物出展を要請するため、企画委員会に専門員を設け、出展文物のリストアップ作業を進めています。専門員はつぎのとおり。樋口隆康(企画委員会副委員長)▽猪熊兼勝(奈良国立文化財研究所飛鳥資料館学芸室長)▽河田貞(奈良国立博物館工芸室長)▽松原正毅(国立民族学博物館助教授)▽田辺勝美(財団法人古代オリエント博物館研究部長)▽近江昌司(天理大学附属参考館学芸員)▽菅谷文則(県立橿原考古学研究所学芸室長)▽武野和行(NHKシルクロード発掘調査隊研究員)

立)で、同博協会長は上田知事、副会長は西田奈良市長・尾西清重NHK総局長・上山善紀近畿日本鉄道(株)取締役社長の三人です。また、専務理事には玉井鉄雄氏(同協会事務局)が選ばれています。理事会は理事十八人、監事二人で構成されています。また企画委員会、推進委員会を設けています。同協会の組織図は上図のとおりとなっています。

第一回市民ふれあい運動推進大会

春風に和気あいあいの行事

テーマソング発表、創作レビュも

市民ふれあい運動のさらに活発な運動の推進をめざして、「第二回市民ふれあい運動推進大会」が五月二十五日(日)に、市中央体育館で開かれます。

この日は推進大会に先がけ、午前六時から市内各地で自治会を中心に各種団体・グループによるさまざまな実践活動が繰り広げられます。今年には約六十団体・二万人の参加が見込まれており、県が展開中の親切・美化県民運動とも連動し、「環境美化」を重点目標として実施するため、清掃奉仕活動による参加が多く見込まれています。

「シルクロード・ファンタジー」は、この日のために創作されたもので、私たち日本人の文化・生活の源流となり、今も胸の奥に通(はる)かなるロマンを喚起してやまない東西文化の交流路シルクロードをレビュ化したものです。OSK日本歌劇団のホープ——西(あかね)みどりさん、鵬(おおとり)さやかさん、れおなどもさんを始めとする三十人の出演で華麗なショーが展開されます。

か、市農業協同組合など農業十団体が農業特産物の即売会(品目はお茶・しいたけ・いちご・トマト・なすび・きゅうり・卵などの予定)を行います。また、子どもたちや甘党の人には楽しみなお菓子(約八十種類)の即売会が果菓子工業組合奈良支部によって開かれます。

このように、この日一日は市中央体育館での推進大会を中心として、さまざまな「ふれあい活動」が行われます。一人でも多くの皆さんに参加していただき、奈良市を大きくなふれあいの輪で包みたいものです。

※推進大会などについての問い合わせは市広報公聴課(二条大路南一丁目、電話二二二二)へ。

【地区自治連合会長】大柳生
【坂本節治】東登美ヶ丘
【田茂夫】
【町内自治会長】忍辱山町

八条町西三区 山本治
八条町西四区 鈴木範雄
八条町西五区 東雲幸雄
二丁目 黒下倫道
二丁目 中西正夫
二丁目 園田ひろ
二丁目 三谷盛人
芝町一丁目 奥田善一
東町一丁目 菅原西町
吉松雄雄
口秀一
額田保
定田町五丁目 吉田進
田町みむろ
寺本町第三
新池池町
新町一丁目
ケ丘一丁目
今西喜代逸
佳博
義五
裕

八条町西三区 山本治
八条町西四区 鈴木範雄
八条町西五区 東雲幸雄
二丁目 黒下倫道
二丁目 中西正夫
二丁目 園田ひろ
二丁目 三谷盛人
芝町一丁目 奥田善一
東町一丁目 菅原西町
吉松雄雄
口秀一
額田保
定田町五丁目 吉田進
田町みむろ
寺本町第三
新池池町
新町一丁目
ケ丘一丁目
今西喜代逸
佳博
義五
裕

入場は整理券

で自由

今回の推進大会には、実践活動に参加した人以外にも多くの市民に参加してもらい、運動の趣旨を理解してもらおうと、市役所五階広報課、市西部出張所(学園北二丁目)に入場整理券を置いてありますので、希望者は直接取りに来てください。(五月六日から渡します)。

楽しみな「ふれあいバザール」

午後三時までは、中央第二体育館で「ふれあいバザール」が開催されます。このバザールにはどなたでも自由に参加していただけます。姉妹都市福井県小浜市の物産展、新鮮な海の幸や特産物千数百点が出品されるほ

「ふれあいのまち」の歌はママさんコーラス協議会と奈良少女合唱団総勢百二十人の大合唱で、この日はじめて披露されます。大会のもう一つの呼び物

国民年金がアップ

四月から

国民年金の拠出年金、福祉年金と基礎年金の年金額が四月から左表のように引き上げられました。

種別	年額	金額	
		従前	改正後(昭和61年4月から)
拠出年金	5年年金	320,800円	329,500円
	10年年金	376,900	387,100
	20年加入	523,100	537,200
障害年金	1級	741,800	778,500
	2級	593,400	622,800
母子年金		773,400	809,600
福祉年金	老齢福祉年金	318,000	326,400
	障害福祉年金	285,600	288,000
	遺族福祉年金	414,000	遺族基礎年金へ移行
基礎年金	老齢基礎年金	622,800	622,800
	障害基礎年金	778,500	778,500
	遺族基礎年金	809,600	809,600

なお、年金受給者によって生計が維持されている十八歳未満および二十歳未満の障害のある子については障害(基礎)、母子、遺族基礎各年金の加算対象となりました。

国民年金 現況届を出

しましょう

国民年金を受けている人が引き続き年金を受けるためには「現況届」を提出しなければなりません。提出を忘れると年金の支給を一時止められることがあります。提出期限はつぎのとおりです。

▽老齢・通算老齢年金 誕生月の月末まで(社会保険庁から通知)。

▽障害・母子・遺児と寡婦(昭和二年五月一日以前に生まれた人) 各年金 五月三十一日まで(社会保険事務所から通知)。ただし、昨年の六月一日以降に年金が受けられるようになった人は届けを出す必要がありません。

現況届は必要事項を書いて市・市民課各出張所で証明

放置自転車の移動費など引上げ

特別土地保有税

申告納付は今月末まで

昭和六十一年度の特別土地保有税の申告納付期限は五月三十一日です。申告納付してもらうのは、昭和四十四年一月一日以後に取得した土地を今年一月一日現在市内で五千平方メートル以上所有している人(市街化調整区域内の土地で、取得して十年を経過した土地を除く)と昭和五十七年四月一日から昭和

所へ移し、所有者に返還してありますが、四月一日から返還時に徴収する費用を次のように変更しました。
移動費 二千円
保管費 千円(十四日以内は無料)

五十一年一月一日までの間に市街化区域内で一団の土地を五千平方メートル以上取得し、今年一月一日現在引き続き所有している人です。
該当する人は、市資産課(二条大路南一丁目、電話二二二二)へ申告してください。

市営住宅空き家 の入居者を募集

市住宅課(二条大路南一丁目、電話二二二二)では市営住宅空き家の入居者をつぎの通り募集します。

▽第一種 九号(東紀寺町三丁目) 二戸、十八号(六条西一丁目) 二戸、二十号(二西一丁目) 二戸、二十号(二名町) 四戸

▽第二種 十八号(六条西一丁目) 二戸

申し込み受付日は五月十九日(二十一日)、抽選は二十日。入居申込用紙は市住宅課と西部・北部両出張所で五月十日(二十日)に希望者に渡します。申し込み、問い合わせは同課へ。

留守中に火事を出さないように

三月七日 鳥見町四丁目の尾崎徳雄さんから五百円。
三穂婦人会から三万円。
中登美団地のウイリアム・ヘルゲールさんから一万円。
同十五日 東九条町の杉原サカエさんが亡夫の遺言で福祉施設建設基金に老人福祉へ百万円。奈良友の会(婦人雑誌の愛読者)から和楽園と長曾根寮へ八万円。
同十八日 法蓮町の松丘正一さんから「老春の家」へ将棋の駒台十組。
同十九日 佐紀西町の大久保スサヨさんから老春の家へ一万六千円。
同二十七日 六条町の上田義治さんから百万円。
同三十一日 山陵町の広田久義さんから愛の定期便五千円。天理市の山本静章さんから図書券五千円分。

自然とのふれあいを深めよう

5月10日～16日は愛鳥週間

奈良公園鳥の見て歩き地図



1 ムクドリ
 <特徴>くちばしと足がオレンジ
 <こえ>ジュッ ジュッ



2 コゲラ
 <特徴>日本で一番小さいキツツキ
 木にたてに止まる
 <こえ>ギー
 ギー



3 シジュウカラ
 <特徴>黒いネクタイ
 <こえ>ツツビー ツツビー



4 エナガ
 <特徴>くしにダンゴ
 <こえ>ジュリ ジュリ



5 カワラヒワ
 <特徴>翼の黄色
 <こえ>キリキリ コロコロ
 ゴロピーン



6 セグロセキレイ
 <特徴>水辺の鳥でしっぽを上下させます
 <こえ>ジジー ジジーとなきながらとぶ



さわやかな季節の到来です。木々の緑が目に見え、柔らかな風がほおをなでています。何気なく見過ごしている私たちの身の回りでも、さまざまな生命が活発に活動し始めました。

野鳥は花をつけ、チョウたちはその回りを飛び交い、池ではオタマジャクシが泳ぎ始めました。少し気をつけて、あたりを見回せば「あ、こんな所にきれいな花が。何という花かな」、「鳥がさえずっている。どんな鳥だろう」一驚きと新しい発見がそこそこあります。あらゆる生き物が助けられたり、助けたりして、お互いの生命を、生活を支えあっている姿が見えてきます。人間も決してその例外ではなく、自然とのふれあいで私たちは改めてそのことに気づきます。

さいわい、奈良市は奈良公園、春日奥山などをはじめとする自然環境に恵まれています。折しも、五月十日～十六日は「愛鳥週間」ここに掲げたイラストマップを片手に、家族で、友だち同士で、また単身ふらりと奈良公園を散策して、親子のふれあいを、友とのふれあいを、そして自然とのふれあいを深めるのも意義深いことといえるでしょう。

それでは、実際に奈良公園を鳥の声を求めて散策してみましよう。案内役は日本野鳥の会奈良支部の柴田憲一さん(26歳)と中嶋貴代さん(23歳)にお願いしました。初心者には心強い味方です。より多くの鳥たちと出会うためには、まず、早起きすること。鳥たちは日の出前から鳴き始め、ピークに達するのは日の出一時間後ぐらいで、その後は次第に鳴き止んでいきます。

スタート地点は飛火野雪消の沢、快晴、時刻は午前七時四十分。(以下マル数字はマップの鳥の番号)ここです。①ムクドリを見かけました。翼長13cmぐらいでくちばしと足のオレンジ色が目をひきます。「奈良公園では一年を通して見られるポピュラーな鳥」とのこと。

春日大社の参道を左に見ながら飛火野を歩いていくと、シジュウカラやツグミの音が聞こえてきます。と、コソコソと変な音がします。「あ、あそこ」と指さされた方を見ると藤棚に渡された竹をしき

な花が。何という花かな」、「鳥がさえずっている。どんな鳥だろう」一驚きと新しい発見がそこそこあります。あらゆる生き物が助けられたり、助けたりして、お互いの生命を、生活を支えあっている姿が見えてきます。人間も決してその例外ではなく、自然とのふれあいで私たちは改めてそのことに気づきます。

さいわい、奈良市は奈良公園、春日奥山などをはじめとする自然環境に恵まれています。折しも、五月十日～十六日は「愛鳥週間」ここに掲げたイラストマップを片手に、家族で、友だち同士で、また単身ふらりと奈良公園を散策して、親子のふれあいを、友とのふれあいを、そして自然とのふれあいを深めるのも意義深いことといえるでしょう。

奈良公園の野鳥とともに

見ることができたのは③シジュウカラ。この鳥は巣箱をかけるが一番よく入ってくれます。参道に出て、万葉植物園の前を通りすぎたところで、もう高くない木の枝に逆さに止った尾翼の長い鳥に出会いました。

「あれは④エナガ。私たちの間ではクシダンゴと呼んでいます」と柴田さん。「言い得て妙」と思わず納得してしまいました。

次に、中嶋さんが地面の上をとびはねているヤマガラを見つけて教えてくれました。巣の材料を集めているとのこと。五月の「愛鳥週間」のころは鳥たちの繁殖期にあたり、今はその巣づくりで忙しい。一生懸命なその姿を見て

公園、春日奥山などをはじめとする自然環境に恵まれています。折しも、五月十日～十六日は「愛鳥週間」ここに掲げたイラストマップを片手に、家族で、友だち同士で、また単身ふらりと奈良公園を散策して、親子のふれあいを、友とのふれあいを、そして自然とのふれあいを深めるのも意義深いことといえるでしょう。

歩いただけなら二十分ぐらいのコースでしたが、時計を見ると一時間半が過ぎていました。こんどの散策で自然の中に身を置くことの楽しさを改めてかみしめることができました。だが、そここ目に⑤カワラヒワが止まっていたのを柴田さんが見つけて教えてくれました。

自然がもたらす豊かな恩恵を、自分たちだけのものだという身勝手な考えと行動は、やがて自然そのものを破壊して顧みなくなるのではないのでしょうか。人間も含めた明日のいのちたちに豊かな自然を引き継ぐために、私たち一人ひとりが真剣に考えねばならないと思えました。

11日に探鳥会

飛火野集合で

奈良公園飛火野

前八時～正午集合場所

奈良公園飛火野

深めたいボランティアへの認識

ボランティアという事は、ほとんどの人が知っていますが、その仕事は難しく特別なことだと思われがちです。しかし、身近な地域活動、たとえば、住んでいるまちをきれいにするための美化活動や、緑豊かなまちにするための植樹活動もボランティアの一環です。また、心身障害者や寝たきり・一人暮らしで毎日不安な気持ちで過ごしている老人と友達になつて協力しあうこともりっぱなボランティア活動と言えます。

ボランティア活動は、多くは人とのふれあいのなかで展開されます。ですから、「心ふれあう明るいまちをみんなで作ろう」という気持ちがあれば、だれでもボランティア活動に参加できます。

ボランティア活動は決して難しいものでもなければ特別なことでもありません。世界一長寿の日本人の寿命が延びれば延びるほど、ボランティア活動の社会的比重が高まる時代です。ボランティアに対する認識と理解を深めたいものです。

奈良市内では28団体・六百人が活躍

奈良市にはさまざまなボランティアグループがあり、その活動は年々盛んになり、奉仕の輪がますます広がっています。

奈良市にはさまざまなボランティアグループがあり、その活動は年々盛んになり、奉仕の輪がますます広がっています。

社会福祉協議会に登録されているグループは市ボランティア協会(服部令子会長)、あせびお弁当ボランティア(代表者平鍋麗子さん)と市婦人青少年課に集う市婦人ボランティア野で地道な活動をつづけています。



身近な問題を話し合う「鹿の会」の人たち



母親学級生の子どもをあずかる託児グループの女性たち(みどりの家)

そして、それぞれの分野に応じて気の合ったものが任意に集まってグループを結成、さらにそれが上部団体に加盟して情報を交換しあいながら組織された活動をしており、単位グループは十人までの少数数のものから大きいもので四十〜五十人ものものもあります。

奉仕内容も、それぞれ個性

＝奈良市ボランティアグループ一覧＝

グループ名	代表者	活動内容
あかね会	乾 泰子	福祉施設入所者の必需品やバザー商品の製作、新しいボランティアの受け入れ
友愛グループ	辻 本 圭伊子	手作りの菓子を持って施設を慰問
手話サークル鹿の会	井 谷 紀 美	手話講習・通訳活動・サークルを通じて、ろうあ者との親睦をはかる
手話サークル鹿の子	皆 見 盟 子	同上
盲人ボランティア青い鳥の会	湯 浅 綾 子	盲人の外出時の手引き・話し相手・家事相談・レクリエーションなど
B・B・S会	柳 原 伏 雄	非行少年・問題少年に対する「友だち活動」
われもこう	服 部 令 子	平城ニュータウンでの地域福祉活動
ひびき	亀 井 公 子	視覚障害者へのテープによる情報奉仕
ひまわりの会	山 下 笑 子	障害者作業所で奉仕活動
おもちゃライブラリー	花 岡 恵 美 子	発育遅れの障害幼児への援助協力
メルヘンボランティアすばる	伊 藤 真 子	盲児用の「触る絵本」づくり
あじさいの会	飯 嶋 和 子	病院で身体障害者の介助
ピーターパン	和 田 雅 子	老人ホームで入浴介助・話し相手のほか縫製作業など
むつぼし会	原 見 静 江	病院内で身障者の介助・古切手運動
おおきなかぶ	広 岡 尚 子	点訳奉仕活動
わかさ理容クラブ	谷 村 千 代 子	盲児用の「触る絵本」づくり
手話サークル集いの輪	明 田 信 夫	奈良養護学校ほかで、障害児への理容奉仕
なら女性・フォーラム・シルバニア	金 子 澄 子	手話を習い、ろうあ者との交流をはかる
あせびお弁当ボランティア	堀 鞠 子	家庭や地域社会の老人問題に取りくむ
みどりの家	平 鍋 麗 子	一人暮らし老人や寝たきり老人に手づくり弁当を贈る
託児グループ	横 川 けい 子	家庭教育学級などで、母親が勉強をしている間の託児奉仕
富雄公民館	津 島 志 ず か	同上
あやめ池小学校	藤 本 博 子	同上
文化財ガイドグループ	大 河 原 孝 代	子ども会や老人会などの団体に16%映画などの映写とレクリエーションの指導
青年ボランティア協会	飯 田 敏 子	子ども会や老人会などの団体に市内の文化財を案内する
シニアリーダーズクラブ	田 中 チズ子	青少年健全育成活動の企画・推進・運営
	藤 本 三 代 士	子ども会活動の指導など、青少年活動の推進
	梶 原 卓	同上

各メンバー募集

つぎの各ボランティアグループでは、それぞれメンバーを募集しています。

婦人ボランティア協会 入会希望者は、はがきに住所、氏名、電話番号、希望グループ名(第二希望まで)を書いて、五月三十一日までに市婦人青少年課(二条大路南一丁目、電話一〇一一)の同協会へ申し込む。

シニアリーダーズクラブ 中学生以上の学生を対象に募集。はがきに住所、氏名、年齢、学年、電話番号を書いて五月二十日までに市婦人青少年課内の同クラブへ。

メンバーはこのように考える

奈良市で活動しているボランティア・グループの一つ「鹿の会」のメンバー岡本薫さんは「ボランティア活動をゆたかで、病院や施設・個人宅へ出向いて介護活動をするのははじめ独居老人などへ手づくり弁当を贈り、話相手をつとめるのははじめ、点訳奉仕から盲人用の絵本づくり、手話通訳の奉仕と幅広い活動を展開しています。

通じてたくさんさんの友だちができました。ろうあ問題もともに考え社会を見る目も広くなりました。また、市婦人ボランティア協会・託児グループの中川千鶴子さんは「私も何か出来ることがあるかも知れないと思えばボランティア活動に参加しました。さまざまな人とのふれあいのなかから学ぶことも多く、これからはさりげなく、自然にボランティア活動を続けていけたらと思っています」。また同グループの奥野美佐子さんは「人

子ども会育成へ講習会と研修会

市教育委員会が、子ども会活動の育成、発展のため講習会と研修会を開きます。

ジュニアリーダー講習会 とき〓五月〜来年三月までに六回(日時、場所、講師は受講者に連絡)▽対象〓①初級〓小学五年生以上五十人②中級〓初級終了者③上級〓中級終了者▽内容〓キャンプ・ゲームの実習と講義など▽費用〓無料(キャンプ等実習費と市子連安全会加入費は自己負担)。

子ども会育成指導者研修会 とき〓五月二十三日(第一回目)〜来年三月までに七回(日時、場所、講師は受講者に連絡)▽対象〓子ども会の育成指導者五十人▽内容〓子ども会活動、野外活動などの指導方法▽費用〓資料・実習費は自己負担。

女性のためのホステリング教室

奈良の尼寺を訪ねて 県の観光キャンペーン「あなたなら大和路」(八月二十五日まで)の一環として「奈良の尼寺(興福院・法華寺・中宮寺)を訪ねて」女性のためのホステリング教室」が次のように開かれます。

奈良ユースホステル(Y・H)に泊つて三尼寺を訪ね、法話に耳を傾け、花と緑の美しい庭園を觀賞します。

とき〓六月七日(土)・八日(日)▽集合場所〓七日午後五時/同五時半奈良Y・H(国鉄・近鉄奈良駅からドリームランド方面行きバス十二分市営球場前下車スグ)▽参加者〓高校生以上百人▽参加費〓一万一千円(泊三食、バス代含む)Y・H会費は九千円

参加希望者は、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、会員証の有無を書いて五月二十日までに必着で法蓮町一七〇、奈良Y・H内奈良県Y・H協会「観光キャンペーン」係(電話〇〇〇四)へ。

☆ ☆

憲法週間

政治に生活に生かそう

憲法の精神

五月三日は「憲法記念日」です。国民主権・恒久平和・基本的人権尊重の三つを基本原理とする日本国憲法の施行

を記念する日です。そして、この日を中心とする五月一日から七日までは「憲法週間」。

一度憲法の精神を十分かみしめて、国政の上に、また国民生活に生かしていかなければなりません。

日本国憲法は「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる」(第一条)と宣言し、同時に憲法の保障する自由と権利は「国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」(第二条)と定めています。

一人ひとりの人間がその尊さを認められ、人間らしく生活していくことができる社会を建設するための基本となる憲法について、国民一人ひとりが理解を深めていかなければなりません。

そのために奈良市内では、奈良弁護士会、奈良地方検察局、奈良地方裁判所、奈良地方・家庭裁判所が共同で学校、青年団、婦人会などグループの裁判所の見学、公判の傍聴をすすめ、各種会合への講師派遣などのほかつぎのような無料相談所を開設します。

【法律相談】五月六日午前十時～正午、午後一時～三時。奈良地方裁判所構内奈良弁護士会控室で。

【家事調停相談】五月八日午前十時～正午、午後一時～三時。奈良家庭裁判所四階大会議室で。

なくしたい「フン害」

愛犬家の良識に訴えて

「気持ちの良い朝を迎え、少し散歩でもと思い、近くの公園へ行くところか、近所に犬のフンが。せっかくなので、犬のフンが。」「さあ仕事に出かけよう、行ってきます」と勢いよく家の戸を開けると、家の前に犬のフンが。もう少しでフンづけそうになって……」

最近、こんな苦情をよく耳にします。野良犬のものならともかく、飼い主が愛犬を散歩させる途中、道ばたや他人の家の前で脱糞(だつぶん)させているのを見たという苦情も少なくありません。

交通安全しりとりクイズ

☆お☆こ☆た☆え☆

春	の	ご	う	つ	う	あ	ん	ぜ	ん
ま	し	や	か	い	の	み	だ	し	ち
る	ち	ど	う	え	す	ぎ	だ	な	た
く	い	車	ん	て	つ	み	い	ち	し
ま	よ	ん	て	ま	や	す	み	に	て
し	ん	ん	え	ち	み	の	ぎ	ば	い
ん	の	だ	ひ	は	ま	る	く	い	し
し	よ	し	だ	び	と	る	べ	と	し

4月13日は
家族で話し合
交通安全テ

正解 ABCDEFGHIJ あなたとならやまとじ

春の交通安全運動にさきがけて、4月1日号の「市民だより」で募集しました「家族で考えよう交通安全しりとりクイズ」に594通の応募があり、そのうち593通が正解でした。正解者の中から抽選で、佐紀町の菱田武徳さん(10歳)ほか149人に記念品をおくりました。

子どもの火あそび

大人が気をつけること

- ① アイロンやヘアードライヤーなどは、子供がいたずらできないところに置く
- ② 花火をする時は、必ず大人が付き添い、広い場所を選んで水を用意する
- ③ 日ごろから、火は大切なものだが、正しい使い方をしなければ大きな火災につながることを教える
- ④ よその子どもでも火遊びをしていたら、一言注意してやめさせる

捜査活動にあなただけの協力を

五月は「捜査活動に対する国民の理解と協力の確保月間」です。日本の治安の良さは、国の内外から高く評価されています。しかし、犯罪は複雑多様化し、グロテスク・森永事件など広域にわたる、しかも社会的影響の大きな事件が多発する傾向も見られます。

文化財メモ

37



帯解の西、虚空蔵の山中に弘仁寺が鎮座します。この寺は弘仁五年(八一四)嵯峨天皇の勅願により小野篁(おののたかむら)が建立し、弘法大師の開基と伝えられ、年号を寺の名にしたという珍しいものです。元龜

三年(一五七二)に、松永久秀の兵火によりほとんど建物を焼失しました。現在の本堂は、どつしりとした重層の寄棟造りで、江戸時代の元禄年間に新築されたようです。堂内には本尊木造虚空蔵菩薩立像をはじめ、平安時代に作られた木造四天王立像や木造天部立像など、多数の仏像彫刻があります。また本堂の表には文政十年(一八二七)奉納の算盤額(そろばんがく)や、安政五年(一八五八)奉納の算額(さんがく)数学の問題と答を記したものが掲げられているのは珍しいものです。

このほど、本堂の屋根替え工事が完成しました。あし国鉄・近鉄各奈良駅から奈良交通バス「米谷」行き高樋町下車。徒歩約5分。

16歳映写技師の養成講習会

も最近主婦の協力でアパートあらしの泥棒を見事逮捕できたという例があります。奈良・奈良西両警察署ではこうした状況をふまえて、捜査活動への協力を呼びかけています。

八時五十分～午後七時と六月七日(土)午前八時半～午後五時と二箇所市立「青年の家」(半田開町)で二日間とも受講可能な人四十人。応募者多数のときは抽選で受講料無料。

1日2円であなたをまもる

北和都市連合 交通災害共済組合

会費
1年会員=730円(中学生以下500円)
3年会員=2,000円(中学生以下1,400円)
見舞金 8,000円～2,000,000円

加入申し込みは市厚生課(☎1111)または出張所・連絡所へ



住んでよかったまち

この心を歌詞にこめて...

「ふれあいのまち」の作詞者 森田 健さん

久しぶりの「ふれあいのまち」登場です。今回のふれあいのまち、あいさんは、先号の「市民だより」に掲載しました「市民ふれあい運動」のテーマソング「ふれあいのまち」の作詞者森田健さんです。

法蓮町の鴻ノ池運動公園の近くに住んでいる森田さんは今年で三十九歳。四歳のとき当時警察官だった父の義春さんが平城宮跡の近くの駐在所勤務になったのがきっかけで、奈良に越して来ました。以来三十五年、森田さんにとって奈良は自分の「育ったまち」。小学校二年になる愛娘里子ちゃんにとっては生まれ育った「ふるさと」です。



里子ちゃんと春陽のもとジョギングを楽しむ森田さん(鴻ノ池陸上競技場前で)

心ふれあう明るく豊かなまちづくりを進めようと、市では「市民ふれあい運動」を「手をむすぼう 心をつなごう ふれあいのまち」をスローガンに展開しています。市内のあちこちで、ふれあいを深めるさまざまな実践が行われていますが、このコーナーでは、ふれあいを深める実践を活発に進めている姿を紹介いたします。

市民参加の施政へ

市政モニター・ママさん特派員委嘱

市が「市民参加による計画的な市政の推進」をめざし、昭和五十六年度から実施している市政モニター、ママさん特派員の制度により、今年度もそれぞれ募集し、応募者の中から計六十五人を選び、その合同委嘱式が四月二十二日市役所正庁で行われました。

市政モニターは、市民の率直な意見や要望を文書にして市に提出し、市はこれをもとに行政に反映させるものでその数は六十人、また、ママさん特派員は主婦の眼で市の諸施策や地域のニーズについて取材し、その記事を「市民だより」に掲載するもので五人、いずれも新しいメンバーで、この日西田市長から委嘱状を受け取り、来年三月まで活躍します。

この日委嘱されたのはつぎの人たちです。(順不同、敬称略)

邦代(青山六丁目)▽天野寿子(西大寺竜王町一丁目)▽荒木直三郎(手貝町)▽安藤佳代子(中登美ヶ丘一丁目)

伊藤武司(高畑町)▽稲垣作二郎(歌姫町)▽井上今子(東包永町)▽井上秀子(西登美ヶ丘二丁目)▽遠藤夫美代(歌姫町)▽太田克子(山陵町)▽奥村博由(佐紀町)▽小倉昭(山陵町)▽軽井佛子(矢田原町)▽北尾光二(古市町)▽榊真理子(白毫寺町)▽麴谷久(東向南町)▽杉本音治郎(北袋町)▽関寿子(水門町)▽多賀富敬(高畑町)▽高橋利幸(富雄北三丁目)▽辰己道憲(中町)▽辰己由紀子(東紀寺町一丁目)▽田中かよ(六条町)▽谷美子(あやめ池南二丁目)▽中尾義永(日笠町)▽中川隆晴(六条緑町一丁目)▽中西

臨時大量のゴミは市で収集しません

自分で運ぶか業者に依頼を

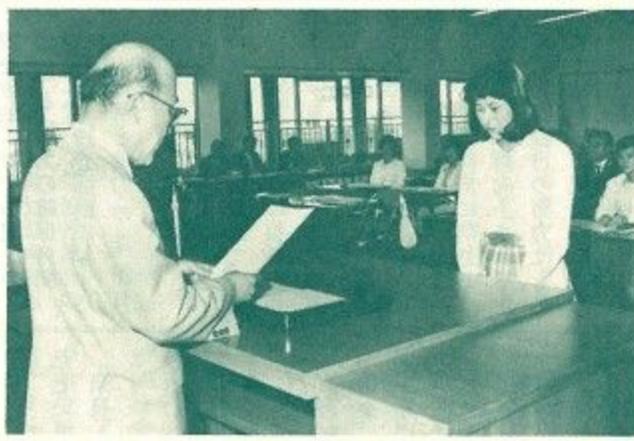
赤尾惇子(山陵町)▽遊田

家庭から出されるゴミは、分別収集によって市が無料で処理していますが、つぎのようなゴミは収集しないことになっていきます。事業や商売などから発生したゴミ。引越などで一時的に多量に出たゴミ。従ってこのようなゴミは、自分で市の環境清美工場(清掃工場)佐紀町へ運ぶか、下表の一般廃棄物処理業者に依頼して運搬してもらおうようにしてください。これら業者は市の許可を受けて有料で廃

昭和61年度一般廃棄物処理業者一覧表 (50音順)

名称・代表者名	住所	連絡先
池田 衛生	杏町 81	62-4152
池田 治雄	杏町 355	62-1316
石居 謙二	三条町158-9	35-1375
岡田 商店	横井町474	61-0244
岡本 組	六条町263-8	33-5238
開発センター	三条町157-1	35-1836
榊川本商店	出屋敷町1-1	62-2731
榊大和美装	東九条町202-2	62-8431
田中 衛生	杏町313-2	61-2096
中谷衛生工業所	杏町 488	61-9711
奈良 環境	六条町1丁目507-1	35-1200
奈良サービス	八島町226-1	61-3331
奈良保健衛生社	法華寺町1430-2	33-2564
南都ビルサービス	芝辻町4丁目6-2	33-7305
南都開発株式会社	大宮町6丁目9-8	35-1101
奈良市営業所	川上町406	26-2701
平城掃(ならそう)	川上町404-3	22-1446
松谷 組	川上町370-1	22-0206
松谷 建材	芝辻町4丁目6-12	33-9428
(有)松本清掃社	奈良阪町1151-1	23-2626
(有)松本清掃社	古市町805	22-6369
奈良営業所	法華寺町898-2	34-1836
松矢 商店	古市町1534-1	61-3733
丸谷 俊彦	柏木町436-1	61-0455
村田 商店	小太郎町19-7	26-3615
山口 商店		
良金 興業		
榊 米澤 組		

この場合の収集・運搬・処分手数料はつぎのようになっていきます。個人が搬入する場合、百斤までは無料。その超過分につき一袋当たり二円。処理業者に依頼する場合、一カ月平均五百斤未満は一袋当たり八円、同五百斤以上は一袋当たり十円。くわしいことは市環境清美事業部企画総務課(☎30〇一)へ。



安味照夫(西大寺宝ヶ丘)▽飯尾幸一(青山七丁目)▽池田敦子(平松町)

和子(西狭川町)▽中野聰(西大寺北町一丁目)▽中村和世(中町)▽西尾安子(四条大路南町)▽西田ミサヲ(大宮町一丁目)▽西村忠雄(川上町)▽服部善弘(西大寺東町一丁目)▽東久保初子(高畑町)▽広瀬正雄(押熊町)▽福西千鶴子(押熊町)▽藤田誠一(西登美ヶ丘六丁目)▽藤田善也(山町)▽藤本三代士(高畑町)▽前川定由(高天市町)▽前田武(東紀寺町三丁目)▽松谷明美(学園大和町五丁目)▽宮崎實(中登美ヶ丘一丁目)▽村上吉雄(六条町三丁目)▽森川清(高天町)▽森川義明(神殿町)▽安田禮子(あやめ池北二丁目)▽山本律子(南紀寺町五丁目)▽横田尚(桂木町)▽吉川喜博(大森町)▽吉田清子(六条西四丁目)▽吉田みち子(今小路町)▽和田英子(押熊町)

高橋喜美子(法蓮町)▽玉井好子(大森町)▽中西真紀子(西登美ヶ丘二丁目)▽西村直美(奈良阪町)▽森節子(平松町)▽写真は西田市長から委嘱状を受ける市政モニター遊田邦代さん

日赤市地区 日赤奈良奉仕団総会 日赤奈良奉仕団の第二十九回総会が四月十六日、奈良市役所六階正庁で開かれ、関係者三百四十人が出席しました。「身近な奉仕をひろげ、すべての人びとと手をつないで世界の平和につくす」との赤十字奉仕団の信条朗読のあと、廣岡せい委員長と地区長でもある西田市長のあいさつがありました。

捨て犬 捨てネコは やめましょう

【表彰を受けた人】松本直恵(西寺林町)▽大藪ハナエ(中新屋町)▽塚口叔子(菅原町)

文化財教室

市教育委員会が「身近な文化財を学ぶ」をテーマに第十八回文化財教室を次のように開きます。

5月22日(木) 開講式と講義
 「奈良の石造物」▽23日(金) 現地学習Ⅱ講師は元興寺文化財研究所人文科学研究室研究員藤沢典彦氏。
 5月24日(土) 講義「奈良の伝統的な町並」▽27日(火) 現地学習Ⅱ講師は奈良国立文化財研究所遺構調査室長上野邦一氏。

5月29日(木) 講義「奈良の植物」▽30日(金) 現地学習(田原地区)Ⅱ講師は奈良女子大学教授菅沼孝之氏。
 6月4日(水) 講義「奈良の民家と修理」▽5日(木) 現地学習(村井家住宅、県立民俗博物館)講師は県立民俗博物館主査の長谷川晋平氏。その後閉講式。

【時間】講義は午後一時半～三時半(22日の開講式は午後三時半)

中央体育館

(法蓮町一五〇番)
 電話四五〇一

婦人スポーツ教室 五月二十七日～七月八日の毎週火曜日午後一時半～三時半。婦人スポーツ教室修了者四十人。(初心者も)四十人。

婦人体育づくり教室 五月二十七日～七月八日の毎週火曜日午後一時半～三時半。婦人スポーツ教室修了者四十人。

少年少女バドミントン教室 五月二十七日～七月八日の毎週火曜日午後四時～六時。小学三～六年生四十人。少年少女体操教室(中央第

一時から)。場所はいずれも県婦人会館(登大路町)。現地学習は午前十時～午後三時。六十人(定員超過の時は抽選)。

【対象】全回出席できる成人六十人(定員超過の時は抽選)。
 【費用】拝観料は本人負担(千円程度)。
 【申し込み】往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて市文化課(二条大路南一丁目、☎〇一一一)へ五月十四日までに必着で。

中央公民館

(上三条町三三四)
 電話四五〇六

親子のふれあい教室 現在のこどもの心をふれあいの中から理解し、明るい家庭づくりをめざします。
 とき〇六月十七日～来年二月十七日の毎月第三火曜日午前九時半～十一時半▽対象Ⅱ小学校高学年・中学生の子をもつ親四十人▽講師Ⅱ前平城西中学校長孝田有禪氏。

申し込みは往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて五月二十日までに必着で。定員超過のときは抽選。

富雄南公民館

(中町五〇一三)
 電話三〇六六

基礎からの英語教室 中学の教材を使用し、基礎英語をゆっくりと楽しみながら学びます。
 とき〇五月二十七日～十月二十八日(八月は除く)の毎週火曜日午後一時～三時半。十五回で終了▽対象Ⅱ成人四十人▽講師Ⅱ秋枝美代子氏

申し込みは往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて五月二十日までに必着で。定員超過のときは抽選。

富雄北公民館

(鳥見町二丁目)
 電話五三六六

早朝ふれあいハイキング すがすがしい朝の空気をいっぱいうけて富雄川周辺を歩き、史跡を探ります。
 六月二十一日の毎週土・日曜日午後一時～四時。一般八十人。小学四～六年生二十人。以上各教室の受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(小学生は学年と保護者名)、性別、電話番号を書いて同館へ五月十三日までに必着で申し込みください。申し込み多数の場合は抽選。保険料、消耗品、教材費などは実費負担。

南部公民館

(榮原町二九一)
 電話五九三二

マクラメ編み教室 ひもを結び合せて室内アクセサリなどをつくりたい。
 とき〇五月二十九日～七月三十一日の毎週木曜日午後一時～三時半。十回で終了▽対象Ⅱ婦人十五人。

申し込みは往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて五月十五日までに必着で。定員超過のときは抽選。材料費は自己負担。

笠公民館

(大宮町一丁目)
 電話〇五二五

春の山野草展(緑三会とのとき〇五月九日午後七時半～二十一日午後七時半)▽とことろⅡあやめ池ボウリングセンター▽参加資格Ⅱ市内在住のアマチュア競技者。少年の部(中・高校生。保護者の同伴が必要)、一般

市民スポーツ開放日

バドミントンⅡ五月十七日(土)午前九時～正午は自由。午後一時～四時は混雑の時は時間制。
 【注意】学校などのクラブは認めません。運動靴を必ず使用。用具のある人は持参してください。シヤトルコックも。

県体ボウリング競技の市予選会

第三十七回奈良県民体育大会ボウリング競技の奈良市予選会が次の通り開かれます。

集同和問題啓発ポスター・標語

県・市教育委員会、市・市教育委員会が、同和問題をテーマとした啓発用のポスターと標語をつぎのように募集しています。

【ポスター】対象Ⅰ①児童・生徒の部(小・中学生)②成人の部(高校・大学生含む)▽用紙Ⅱ四ツ切り画用紙(39cm×54cm)▽画材Ⅱ自由▽その他Ⅱ作品は必ずしも文字を書き入れなくてもよいが、同和問題解決への決意や訴え、人権尊重の意義などを表わしたものであること。

高年齢生きがい教室

14日、登美ヶ丘公民館で登美ヶ丘公民館と二名公民館の共催で「中国シルクロード取材して」のテーマで高年齢生きがい教室を開きます。

とき〇五月十四日(水)午後一時～四時▽とことろⅡ登美ヶ丘公民館大ホール▽対象Ⅱ六十歳以上の八十人▽講師ⅡNHK大阪放送局スペシャル番組副部長河本哲也氏
 聴講希望者は電話で登美ヶ丘公民館(☎四七四三)か二名公民館(☎九一一三)へ五月十日(土)までに。

青少年児童会館

(西木社町)
 電話七〇三七

茶道教室(石州流) 五月二十三日～五月二十五日までの毎週金曜日午後六時～九時。十二回で終了。二十五人。華道教室(石州流) 五月三十日～六月十二日までの毎週金曜日午後六時～九時。十二回で終了。二十五人。話し方教室 五月二十九日～七月三十一日までの毎週木曜日午後七時～八時半。十回で終了。二十五人。

書道クラブ

六月七日～十一月二十九日までの毎週土曜日、午後二時～三時は小学三・四年生十二人、同三時～四時は小学五・六年生十二人。二十回で終了。

卓球クラブ 六月八日～十一月三十日までの毎週日曜日

までに必着で次のところへ提出してください。小・中学生の作品は市同和対策課(二条大路南一丁目、☎〇一一一)へ。高校・大学生、成人は県同和対策課(登大路町、☎〇一一一)へ。

応募作品は原則として返却しません。また、作品の著作権は主催者に帰属し、七月の「差別をなくす月間」中に街頭展示するほか、啓発資料・広報紙に掲載します。

花の空雨

とき〇五月十一日(日)午前八時
 近鉄奈良駅前前基噴水広場
 近鉄学園前駅東側西部公民館南側

午前九時半～十一時半。二十回で終了。小学四～六年生二十五人。

スケッチクラブ 六月八日～十一月十六日までの日曜日(月二回)午前九時半～十一時半。十回で終了。小学三～六年生二十五人。
 国語教室 六月一日～十一月十六日までの第一・三日曜日午前九時半～十一時半。十回で終了。小学四～五年生二十五人。
 ※茶道、華道、話し方各教室の受講者は市内在住・在勤の二十五歳までの青少年。参加希望者ははがきに希望教室・クラブ名、住所、氏名、年齢(小学生は学校名・学年も)、電話番号を書いて五月十九日までに同館へ(電話でも可)。応募者多数のときは抽選。受講料

児童手当受給者の所得制限額

は無料。八月は休講。十八歳未満の児童を一人以上養育している人に支給される児童手当の六十一年度所得制限額が左表の通り決まりました。

扶養親族の数	0人	1人	2人	3人	4人	5人
所得制限額①	千円1,410	千円1,710	千円2,010	千円2,310	千円2,610	千円2,910
所得制限額②	千円3,155	千円3,455	千円3,755	千円4,055	千円4,355	千円4,655

所得制限額は表の中欄の扶養親族の数は昭和六十一年当時の数で、対象所得は昭和六十一年分の所得(給与所得者には給与所得控除後の金額)。現在支給を受けている人で、この制限額を越えている場合は六月以降の手当は受けられません。

なお、この制限額を越えた人でも、勤務先で年金(厚生年金保険など)に加入している場合は、特例として所得制限額②の範囲ならば手当が受けられます。
 児童手当の受給該当者でまだ受けていない人は市児童福祉課(二条大路南一丁目、☎〇一一一)へ申請してください。
 【受給資格】①十八歳未満の児童が▽二人の場合Ⅱ二子目が昭和五十九年六月二日以後生まれであること▽三人以上の場合Ⅱ義務教育終了前の児童を一人以上含んでいること。②右表の昭和六十一年度の所得制限額を超えないこと。

菊花大会に備え 菊づくり講習

今秋開く「平城宮跡菊花大会」(市・県菊花連盟共催)にそなえて「菊づくり講習会」を下記の日程で開きます。大菊の栽培法や仕立てなど菊づくりの技術と楽しさ、味わい方を同連盟会

総合福祉センター

(歌部町一八七四一) 電話(077)7700
ふれあいハイキング 視覚障害者と健常者とのふれあいを深めます。
とき五月二十三日(金) 午前十時～午後五時
対象 総合福祉センター周辺家族三十組と健常者三十人
内容 宣言タイムハイキング、交流会、入浴、参加料無料(昼食を準備します)
締め切り 五月十五日までに必着で。

詩吟教室 とき五月十三日から十月二十八日までの毎月第二・四火曜日、午後一時半～三時半
定員 心身障害者と健常者十五人
締め切り 五月十日までに必着で。
絵画教室 とき五月二十一日から六月十一日までの毎週水曜日、午後一時半～三時半
内容 水彩画(静物写生・暑中見舞用ハガキ)
定員 障害者十人
費用 材料費は自己負担
締め切り 五月十五日までに必着で。

※以上申し込みはがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の種類と程度(健常者は除く)を書いて同センター

長の久保利夫京都産業大学名誉教授らが指導します。また、受講者には菊苗を無料で販売します。受講希望者は電話で市観光課(077-221-111)へ。定員になり次第締め切ります。時間は両会場とも午後一時半～四時半です。

五月十七日(土) 西部公民館で定員百人
五月二十四日(土) 中央公民館で定員百人

一(電話でも可)。応募者多数の場合は抽選。
対面朗読室開設 視覚障害者のみなさんが読みたいという本をボランティアがその場で朗読し、読書を楽しむために開設します。

とき五月～来年三月(ただし毎週月曜日と祝日の翌日は除く)の午前十時～午後三時半
対象 市総合福祉センター図書室。利用希望者は住所、氏名、年齢、電話番号、希望日時、希望図書名を明らかにして希望日前日までに同センターへ申し込んでください。

母と子の家 (西木辻町一五二番) 電話(077)5525
四月～来年三月の一年間母子家庭の母と高校生以下の子および寡婦のための教養講座をつぎのとおり開きます。

民謡講座 とき毎月第二・四水曜日午後二時～四時
詩吟講座 とき毎月第一・三・四金曜日午後一時～三時

福祉奨学金の受給生を募集

市では、昭和六十一年度の福祉奨学金給付生を募集します。受給者は高校、大学などの在学者でつぎの受給資格を満たす人の中から選考して決定します。

受給希望者は、五月十二日～同三十一日までに必要書類を添えて、市児童福祉課(二条大路南一丁目、077-221-111)で手続きしてください。

△受給資格 ①学校教育法に定める高等学校(盲学校・ろう学校・養護学校の高等部を含む)・高等専門学校(短大・大学(大学院を除く))の在学者。ただし、正規の修学年限を超えて在学している人は除きます。②保護者が市内に昭和六十一年一月一日以降引き続き居住し、生活保護法に規定する被保護者またはおむねこれに準ずる人(市が支給する他の奨学金を受けている人は対象外です)。

△必要書類 ①住民票(世帯全員の写し) ②在学証明書 ③印鑑

△給付金額 月額で高校生は五千円、大学生は七千円。

△その他 健康手帳を持参のこと。

胃がん検診

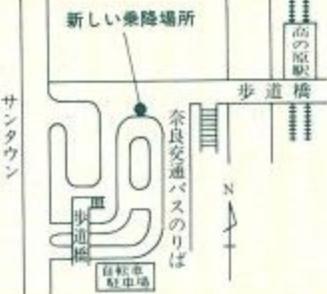
胃がんの早期発見・早期治療のため、検診車による検診を次の日程で行います。

対象 四十歳以上の人(六カ月以内に胃部X線を撮った人と妊婦は除く) ①申し込み 五月二十日までに市衛生課または市保健センター(いずれも077-221-111)へ電話で ②検診受付時間 午前九時半～十時半 ③料金 四十～六十九歳は五百円、七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯は無料

- 6月2日(月) 大徳庵の峰荘
- 6月3日(火) 白毫寺町西勝寺駐車場
- 6月4日(水) 京西中学校
- 6月5日(木) 永井町集会所
- 6月6日(金) 鳥見小学校
- 6月9日(月) 学園大和町公民館
- 6月12日(木) 西奈良県民センター
- 6月13日(金) エクセルハイ
- 6月14日(土) 青垣台三丁目

民謡講座 とき毎月第一・二・三金曜日午後一時～三時
押絵講座 とき毎月第一・三土曜日午後二時～四時
和裁講座 とき毎月第一・三土曜日午後一時～三時半
茶道・華道講座 とき毎月第二・四水曜日午前九時半～正午、午後一時～四時
書道講座 とき毎月第一・三土曜日午後一時～三時半

福祉バス「みどり号」乗降場所変わります
市総合福祉センター送迎バス「みどり号」の高原駅前降場所が五月七日から左図のとおり変わります。



6月27日(金) 東部農協東里支所
6月30日(月) 東部農協狭川支所

ツ反応検査 BCG接種
つぎの日程で各校の子どもに実施します(カッポ内はツ反応判定とBCG接種日)。場所は市保健センター(二条大路南一丁目)。

6月9日(6月11日) 飛鳥・西大寺北・平城西各校区
6月23日(6月25日) 椿井・富雄南・鳥見・富雄第三各校区

奈良保健所 (西木辻町 電話 077-6171)
神経芽細胞腫マス・スクリーニング検査 神経芽細胞腫は小児がんの一種で、尿の検査で早期発見し、早期治療できます。生後六カ月の乳児で四カ月児健診を受けなかった子を対象に実施、毎月第四火曜日午後二時から説明会を開き、検査用紙をお渡しします。問い合わせは同保健所へ。

子宮がん検診
一般の医療機関で子宮がん検診ができます。受診希望者は電話で市保健センターか市衛生課(いずれも077-221-111)へ申し込みください。

四カ月児健診
つぎの日程で奈良保健所(西木辻町、077-6171)と西奈良県民センター(登美ヶ丘二丁目、077-5911)で実施。受けつけは、いずれも午前九時～十時。健診内容は問診、身体計測、内科検診、栄養・離乳食指導のほか神経芽細胞腫についての説明と検査紙の発行も。問い合わせは奈良保健所へ。

団保健指導を行います。毎月第二・三火曜日の午後一時から。定員は一回五十人。希望者は電話で申し込んでください。

(医療機関で支払う)。七十歳以上と生活保護・市民税非課税世帯の人は無料(申し込みの際申し出てください)。

市保健センター (二条大路南一丁目 電話 077-221-111)
健康体操教室 東洋体操の良いところを集約大成したもので、運動不足の解消のほか慢性病、成人病の予防にも役立ちます。

5月 大型ゴミ収集
五月の収集はつぎの地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約一週間前に該当自治会へ通知します。

ゴミ収集

五月三日(土) 憲法記念日
燃やせないゴミの収集は休み、この日のある地区は五月十日(土)に収集します。

五月五日(月) こどもの日
燃やせるゴミの収集は休み、この日のある地区は五月八日(木)に収集します。